

## 1 目的

心豊かな人づくりに視点をおき、教育に対する愛情と情熱をもって、地道な研修・研究活動に努力している会員の教育研究成果を公表するとともに、賞状・奨励金を授与し、自ら学び続ける意欲を高める研修・修養の気風づくりを支援する。

## 2 対象

- (1) 教育に関心のある個人またはグループとする。
- (2) グループの構成は、一校園、一地域あるいは複数の校園・地域等で構成し、組織的に推進するものとする。

## 3 研究奨励 研究に対して賞状と副賞（奨励金）を授与し、研究成果を公表する。

- ・優秀賞 賞状と副賞（団体 金伍万円、個人弐万円）
- ・奨励賞 賞状と副賞（団体 金弐万円、個人壱万円）
- ・努力賞 賞状と副賞（団体 金壱万円、個人伍千円）

## 4 研究内容 対象とする研究内容は「心の教育推進」を基底とした実践研究とする。主な視点は<別表1>のとおりとする。

## 5 応募の条件

- (1) 研究の構成員が、複数の研究を応募することはできない。
- (2) 既に他研究機関等に応募されたものは応募できない。

## 6 応募の方法等

### (1) 応募と研究奨励授与対象者の決定等

- ア 「研究応募票」の提出…「様式1」による応募票を**令和5年12月22日（金）**までに提出する。
- イ 研究成果の報告…応募者は、研究の成果を「様式2」による研究実績報告書を表紙とし、400字詰め横書き20枚以内（パソコン入力等の場合は、A4用紙 横書き8000字分以内）にまとめ、**令和6年1月17日（水）**までに提出する。
- ウ 研究奨励授与対象者の決定…提出された「研究成果」について理事が審査を行い、優秀賞・奨励賞・努力賞の受賞対象者を決定する。
- エ 表彰は、令和5年度本会理事会・郡市会長会<**令和6年3月8日（金）**>において実施する。
- オ 研究報告書は原則として返却しない。
- カ 研究報告書の研究内容についての著作権は、一般社団法人滋賀県教育会に属し、研究成果の公表は、本会研究大会や会誌「近江教育」等で行う。  
\* [様式1, 2] は、各郡市事務局または県事務局までお申し出ください。  
滋賀県教育会ホームページからもダウンロードできます。

### (2) 「研究成果」のまとめ方及び資料の添付

「研究成果」・・・例・・・

- |                |           |           |
|----------------|-----------|-----------|
| ① 目次           | ② 研究主題    | ③ 主題設定の理由 |
| ④ 研究仮説         | ⑤ 研究の方法   | ⑥ 研究内容    |
| ⑦ 結論（成果と今後の課題） | ⑧ 引用・参考文献 |           |

※資料がある場合には、厳選して別途添付する（A4判とする）。

### (3) 提出の方法および提出先

「応募票」の提出については、各郡市教育会会長を通じて一般社団法人滋賀県教育会に提出する。  
「研究成果」の報告については、一般社団法人滋賀県教育会に直接提出する。

<一般社団法人 滋賀県教育会>

Tel 077-521-0031 Fax 077-521-0055

E-mail [shigakenkyoikukai@soleil.ocn.ne.jp](mailto:shigakenkyoikukai@soleil.ocn.ne.jp)

<別表1>

- 1 環境に配慮した社会の実現を目指す環境教育
- 2 奉仕の心を広げる感性と福祉体験活動を育てる教育
- 3 国や郷土を愛する心をはぐくむ教育
- 4 個性を生かす教育課程の編成
- 5 子どもの意欲を喚起し、確かな学力を身につけさせる学習指導の工夫
- 6 学び合う、育ち合う学習集団の育成
- 7 豊かな人間関係をはぐくむ生徒指導
- 8 道徳・人権教育をとおして豊かな心をはぐくむ取組
- 9 たくましく生きるための健康や体力の育成
- 10 教育的ニーズに応じた特別な教育支援の推進
- 11 情報活用能力を高める教育
- 12 豊かな感性をはぐくむ、読み聞かせ、読書指導
- 13 心豊かな子どもが育つ保・幼・小の連携、小・中の連携
- 14 学校と地域が補完し合う教育の推進
- 15 地域社会の教育環境の充実と高揚を目指す取組
- 16 その他、小学校における英語活動の推進や学校評価にかかわる研究等